

ごあいさつ



本町は昨年秋に「滝上町バイオマスタウン構想」を策定しました。

一次産業の農業と林業が基幹産業であるため、ここから発生する廃棄物系資源・未利用資源を有効に活用するシステムを作

ることで新たな産業が生まれ、地域活性化を図り、持続可能な地域社会を目指しています。

また、新たな取り組みとして長材を里まで運搬して処理を行う、「里土場方式」の導入を実施しました。

今回ホテル溪谷に導入しました木質チップボイラーは、ここから発生する木質バイオマスを有効活用し、館内の暖房や浴室の給湯などに利用し、経費削減や二酸化炭素の削減が期待されます。さらには、日常生活や経済活動で排出される二酸化炭素を、クリーンエネルギーとして利用することにより、埋め合わせをする「カーボンオフセット」に取り組み、地産地消と循環型社会に向けて環境に優しいまちを目指します。

滝上町長 長屋 栄一

ようこそ滝上町へ



滝上公園

5月上旬から6月上旬にかけて滝上公園一面に咲き誇る芝ざくらは「みかん箱一杯」の芝ざくらの苗から始まりました。以来毎年増殖し、今では10万平方メートルの大群落になりました。

美しい日本の歩きたくなるみち500選認定コース

美しい日本の歩きたくなるみち500選に選ばれたコースはハーブガーデンと錦仙峡を散策する「ハーブと錦仙峡を訪ねるみち」です。渚滑川に沿って遊歩道を探勝する約5.4kmのコースでハーブのやさしい香りや溪谷美をゆっくりと散策するおよそ2時間の行程です。



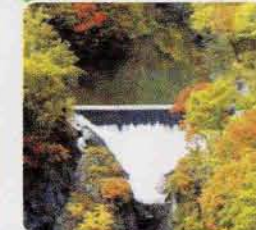
蛟竜の滝

急流によって、水しぶきを上げて渦を巻きながら流れ落ち、滝が白馬を担っている姿に見えるところから「蛟竜の滝」と呼ばれています。



白亜の滝

蛟竜の滝の下流に洋風の建物から流れ落ちている滝が、その建物によく映え心がなごむところから「白亜の滝」と呼ばれています。



洛陽の滝

直下30mの滝で、夕日に映えて七色の虹を映し出し、マスなどの魚が飛躍している光景は滝上ならではの絶景です。

童話村たきのうえ ホテル溪谷 木質チップボイラー



童話村たきのうえホテル溪谷

〒099-5604

北海道紋別郡滝上町元町

電話 0158-29-3399

FAX 0158-29-3380

<http://www11.ocn.ne.jp/~hotel-ke/>

mail:reserve@iris.ocn.ne.jp

滝上町

チップボイラー木質バイオマス利用システム

■ 導入年度及び事業名

平成 20 年度 林業・木材産業構造改革事業

■ 導入目的

本町の地域山林から発生する林地残材や未利用資源をエネルギーとして利活用し、地球温暖化や持続型循環型社会の構築を目指します。

■ ボイラーの概要

- ・ 名 称 シュミット社 UTSK-300.22
- ・ 定格出力 300Kw
- ・ 供給先 室内暖房、浴室給湯等
- ・ チップ 年間消費量 1,750m³

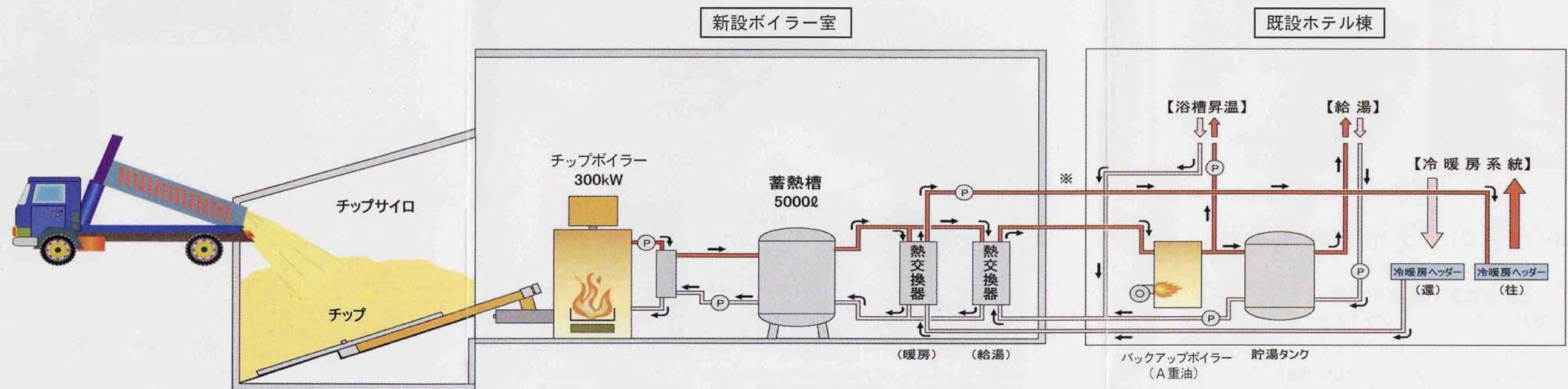
■ ボイラーの特徴

- ・ 自動点火方式
- ・ 蓄熱槽温度による自動制御温水ポンプ発停制御
- ※蓄熱槽温度が設定温度以下の場合には既存重油ボイラーが運転

■ CO₂削減量(予想)

- ・ 過去3年間平均重油使用量 142,200L ①
- ・ チップボイラー導入による既存ボイラー重油使用量 10,200L ②
- ・ ①-② = 132,000L

約 180t-CO₂の削減に



※新設ボイラー室と既設ホテル棟の間の配管は土中埋設配管です。

巴ボイラ

チップボイラ

型式	UTSK-300.22
定格出力	300 kW
最高圧力	0.5 MPa
試験圧力	0.6 MPa
伝熱面積	18.0 m ²
缶容量	1100 lit
防錆	防錆剤による防錆処理
製造年月	2008年10月

燃料	種類	木質乾燥チップ
	定格入力	353 kW
	低発熱量	3.16 kWh/kg
	チップ消費量	111.7 kg/h
電源	AC200V3相 50Hz	
電気容量	5.3 kW	
製造番号	B08013	

TOMOE
株式会社 巴商會